

事業所税更正請求書

更正請求後(B)の欄には、修正で提出した事業所税の申告書(第44号様式)の該当する欄の数値を記載してください。

「差引(B)-(A)」の欄には、差引後の数値を記載してください。

更正請求前(A)の欄には、最初に提出した事業所税の申告書(第44号様式)の該当する欄の数値を記載してください。

受付印

事業所税更正請求書

(あて先) 一宮市長 令和 年 月 日

請求者	住所(所在地)	〒 491-8501 一宮市本町2丁目5-6	(フリガナ) 法人の 代表者氏名	イチノミヤ タロウ 一宮 太郎
	(フリガナ) 氏名(名称)	イチノミヤソウギョウ 一宮総業株式会社	この請求に 応答する者	係名 尾西 花子 氏名 99-9999 電話

地方税法第20条の9の3の規定に基づき下記のとおり事業所税の更正の請求をします。

事業年度又は課税期間		平成31年4月1日から令和2年3月31日まで			
		更正請求前(A)	更正請求後(B)	差引(B)-(A)	
事業に係る事業所税	事業所床面積	算定期間を通じて使用された事業所床面積 ①	1,508.63	1,508.63	
		算定期間の中に新たに新設又は廃止された事業所床面積 ②	1,797.77	1,797.77	
	非課税に係る事業所床面積	①にかかる非課税床面積 ③	161.13	181.13	20.00
		②にかかる非課税床面積 ④	58.77	58.77	
	控除事業所床面積	①にかかる控除床面積 ⑤			
		②にかかる控除床面積 ⑥			
	課税標準となる事業所床面積	①にかかる課税標準となる床面積(①-③-⑤)×12/12 ⑦	1,347.50	1,327.50	
		②にかかる課税標準となる床面積 ⑧	859.44	859.44	
		課税標準となる床面積合計(⑦+⑧) ⑨	2,206.94	2,186.94	-20.00
	資産割額(⑨×600円) ⑩		1,324,164	1,312,164	-12,000
従業員割	従業員給与総額 ⑪	338,833,554	338,833,554		
	非課税に係る従業員給与総額 ⑫	40,201,802	41,701,802	1,500,000	
	控除従業員給与総額 ⑬	2,194,399	2,194,399		
	課税標準となる従業員給与総額(⑪-⑫-⑬) ⑭	296,437,000	294,937,000	-1,500,000	
	従業員割額-(⑭×0.25/100) ⑮	741,092	737,342	-3,750	
この請求書により請求すべき事業所税額(⑩+⑮) ⑯		2,065,200	2,049,500	-15,700	
請求理由 非課税にかかる床面積、従業員給与総額を変更したため。		振込先 〇〇 銀行・金庫 農協・組合 △△ 本店 支店 口座名義人 イチノミヤソウギョウ(カ) 普通・当座 No. 1234567			

⑭課税標準となる従業員給与総額に1,000円未満の端数が生じた場合は切り捨ててください。

⑯この請求書により請求すべき事業所税額に100円未満の端数が生じた場合は切り捨ててください。

請求理由は、具体的に記載してください。

還付金の振込先は必ず記載してください。